

委員会レポート

マイナンバーカードが
保険証に移行します P5

6月定例会

P6~11

11名が一般質問

視察報告

総務文教

P12

市民体育館に
輻射式冷暖房機導入計画

坂出市

下松市

議会のICT化進行中

タブレット導入から一年 P12

議会はレノファ山口を応援しています！



情報発信手段の
ひとつに

Instagram
の開設 P14

中学生が議会を傍聴 P2

小野田中学校

竜王中学校

中学生との意見交換会

P3



中学生が議会を傍聴！



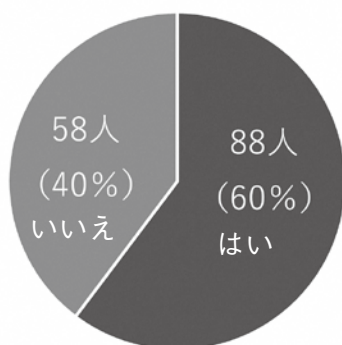
6月18日に小野田中学校生徒会、竜王中学校生徒会の3年生合わせて20名が6月定例会の本会議を傍聴し、生徒会以外の生徒は学校で中継をオンラインで視聴しました。

昨年に続く取り組みで、市議会の活動を知ってもらい興味や関心を持ってもらうことが目的です。併せて、アンケートで傍聴した一般質問に対する生徒の意見を聞きました。

テーマ「人口減少社会における活力のあるまちづくりについて」

アンケート調査 議会を傍聴・中継視聴した小野田・竜王中学校生徒に実施

Q 今後も傍聴・中継視聴を希望しますか。



- ・一般質問を聞くことで山陽小野田市の問題を知れた。
- ・質疑応答がたくさんあり、話が深まっていたところが印象に残った。
- ・かなり緊迫した空気だった。
- ・難しい言葉や議題が出てきてよく分からなかった。

◆議員と市執行部とのやりとりに緊張感があったという意見が多く見受けられました。

感想

- ・山陽小野田市の中でいろんなことが変わろうと動いていることを実感しました。
- ・社会や過疎化の問題にも目を向けることにすごいなと思いました。
- ・山口県、山陽小野田市は少子高齢化が進んでいるので、進行を抑える対策を考えてみたいです。
- ・質問者は答弁のあと、そのことに対して前向きなコメントをしてから次の話に移っていてすごいと思いました。
- ・質問に対して討論するというのを初めて見ましたが、本格的で話の内容がとても難しかったです。
- ・山陽小野田市の人口がどんどん減少してきているので、それに伴った政策を考えていることが分かりました。
- ・市を良くするための話し合いで無駄がありませんでした。

◆中学生の皆さんは「人口減少社会における活力のあるまちづくりについて」という内容の一般質問を傍聴されたので、それぞれが山陽小野田市について考えるきっかけになったようです。

意見交換会

生徒会（小野田・竜王中学校） & 広報特別委員会

7月2日にAスクエアで、生徒会役員と広報特別委員で意見交換会を実施しました。

市議会の一般質問の内容を見てどう考えましたか。



委員



生徒会

少子高齢化を防ぐために、働く場所が大事ということが分かりました。今、市内にはスーパーが多いですが、ユニークな仕事場が増えたら、若い人が集まるんじゃないかと思いました。



生徒会

やっぱり山陽小野田市から出ていく人のほうが多いので、そういう人たちをどうやって山陽小野田市に戻していくかっていうのが気になります。



委員

山陽小野田市に残ってもらうためにどうしたらいいでしょうか。



生徒会

下関市とかと比べると、ちょっと田舎だから、自分たち若者の夢を叶えることのできる仕事がないと思います。あと若者が楽しめる施設が少ないと感じています。



委員

山陽小野田市に来てもらうために必要なものは何だと思いますか。



生徒会

観光スポットだと思います。他県の人から見たらあまり知られていないと思うので、SNSなどで情報発信をもっとしていけたら観光客も増えると思います。



生徒会

都会にあこがれています。都会にしかないもの、都会のものを取り入れることで、人が集まるのではないかと思います。

意見交換会では、議会の感想以外に山陽小野田市をよりよくするために様々な提案が出されました。



Pick up! 意見交換会に参加した生徒に議会だよりのアンケート調査をしました。

アンケート調査結果

- ・表紙を見る限り、デザインがシンプルで重要な情報が強調されていて、少し関心をひかれました。
- ・議員の一日とか議員のプロフィールがあるとそれぞれ特徴が分かって楽しいと思います。
- ・生活で使う言葉が少ないので、小中学生でもわかるように単語の補足をする記事が欲しいです。 など

◆ご意見の中から、今号より表紙の見出しに掲載ページを入れました。これからも分かりやすい紙面作りのひとつとして、いただいた中学生のご意見を生かしていきます。

きらら交流館の再整備

◎きらら交流館再整備事業

概要 設計業者が、設計業務の一環として、きらら交流館の現地調査を行ったところ、アスベスト調査、外壁調査及び外構埋設物の位置調査が新たに必要となったため増額するものです。これに併せて、きらら交流館整備事業債の限度額 1440 万円を 1520 万円に増額します。

設計業務委託料 207 万 9000 円
(総額 4661 万 3000 円)



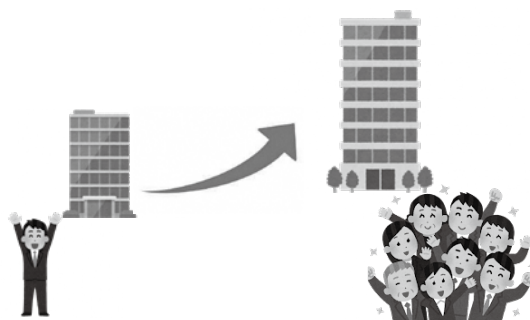
主な質疑

- Q** なぜアスベスト調査が追加されるのか。
- A** 平成 13 年に完成した比較的新しい建物であるため、2 検体程度の調査で足りると見込んでいたが、実際に調査技術の有資格者が調査したところ 20 検体の調査が必要となり、調査費用の増額が生じた。
- Q** なぜ外構埋設物の位置調査が必要なのか。
- A** 海側に新たな玄関を設置するために、地中にある排水路の位置を確定させる必要があるためである。
- Q** 今後、設計がまとまった段階で説明があるのか。
- A** 基本設計は現在最終調整に入っており、完成したら報告したい。

東京から移転する事業者等に税制面で優遇措置

◎地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定

概要 地方の雇用確保を図るために、東京から地方への本社機能の移転や地方にある本社機能を拡充する事業者に対して、税制面で優遇するための地域再生法が改正されたことに伴い、条例を改正します。改正内容は 2 年間の期間延長で、令和 8 年 3 月 31 日までに整備計画の認定を受けた事業者を対象とします。



主な質疑

- Q** これまでに市内で認定事業者の実績はあるのか。
- A** この制度には、東京 23 区からの本社機能の移転が対象となる移転型と地方にある本社機能の強化が対象となっている拡充型の 2 種類があり、市内では拡充型の実績が 2 件ある。
- Q** 計画認定を市内企業が受けた場合、市として、どのようなサポートや支援をしていくのか。
- A** 計画認定は県が行っているが、現在、市から職員を派遣しており、県職員と一緒に計画策定の支援と指導を行っている。

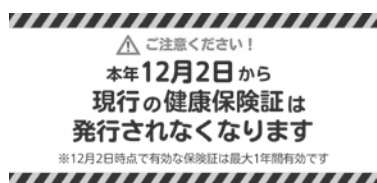
マイナ保険証への移行

●マイナンバーカードと被保険者証の一体化

「マイナ保険証」関連事業

概要 令和6年12月から現行の被保険者証の新規発行を終了し、マイナンバーカードと健康保険証を一体化したマイナ保険証を基本とする仕組みに移行します。国保加入世帯に加入者情報のお知らせを通知し、マイナ保険証を持っていない人へ「資格確認書」を発行する関連システムの改修等、円滑な移行に向けた対応を行います。

予算額 870万1000円



主な質疑

- Q** 加入者情報のお知らせは何通発送するのか。
A 約7500世帯を見込んでいる。
Q マイナ保険証の登録は現在何%なのか。
A 本市の国民健康保険被保険者1万540人のうちマイナ保険証と連携しているのは7070人で、割合として約67%である。



児童手当の拡充と第2子以降の保育料を無償化

●児童手当の拡充事業

概要 令和5年12月に閣議決定された「子ども未来戦略」に基づき、児童手当の抜本的拡充が行われます。

	改正前（令和6年9月まで）	改正後（令和6年10月以降）
支給対象	中学校修了まで	高校生年代まで
所得制限	あり ※年収1,200万円以上の者は支給対象外	なし
手当月額	・3歳未満：15,000円 ・3歳～小学校修了まで 第2子まで：10,000円 第3子以降：15,000円 ・中学生：10,000円 ・所得制限以上：5,000円 ※当分の間の特例給付 3回（2月、6月、10月）	・3歳未満 第2子まで：15,000円 第3子以降：30,000円 ・3歳～高校生年代 第2子まで：10,000円 第3子以降：30,000円
支払月	3回（2月、6月、10月） ※各前月までの4か月分を支払	6回（偶数月） ※各前月までの2か月分を支払

予算額 1億5890万2000円

主な質疑

- Q** 児童手当の拡充により、対象者が6832人増えるが、対象者に対して何かお知らせするのか。
A 新たに受給資格が発生する方には申請勧奨文を送り、併せて広報紙、ホームページ、SNSを活用して、広報に努めたい。

●第2子以降保育料無償化事業

概要 令和6年9月分より、第2子以降の子どもがいる世帯に対して、所得制限や同時入所要件を設けず、保育料の無償化を実施するものです。

保育所、認定こども園、小規模保育事業等の利用者

	第2子		第3子以降	
	第1子が就学前	第1子が小学生以上	第1子が就学前	第1子が小学生以上
国制度	保護者負担あり（半額）	保護者負担あり（全額）	無償	保護者負担あり（半額）
現状の県制度	支援なし	支援なし	国制度により無償	保護者の負担の全部又は一部を支援

新たな県制度	無償化	無償化	国制度により無償	無償化
--------	-----	-----	----------	-----

予算額 276万9000円

主な質疑

- Q** 第2子以降保育料無償化の対象児童数は。
A 3歳未満の入所者473人のうち228人である。
Q 保育料の無償化に食事代も含まれるのか。
A あくまで保育料だけであり、副食費等は含まれない。



理科大厚狭キャンパス開校に期待

【今回の一般質問】

- ・厚狭キャンパス開校時期
- ・新学部設置構想の見通し
- ・新幹線さくらの停車を実現

さくら停車

Q 厚狭高等学校南校舎跡地を山口県からいつ頃譲渡を受けて、開校時期をどのように計画していくのか。

A 県立厚狭高等学校南校舎跡地の公共利用計画を今年7月中に提出し、今年度中に譲渡してもらえるよう進めていく。また、山口県からの譲渡後に新学部の施設等の整備を行い、令和11年4月の開学を目指していく。

Q 新学部設立における学科を含めて、設置構想は今年度中に示されるとのことだが、今後の見通しはどうか。

A 基本構想の策定時期は、年内を予定している。基本構想の内容は、新学部設置の経緯、設置する学部、学科の内容、どのような人材を育成するのか、学部の特色、カリキュラムなどを想定している。

新幹線さくらの停車はまちを変える

Q 厚狭駅に新幹線のさくらが停車するように全力で取り組んでいくべきだが、今後の見通しはどうか。

A 理科大厚狭キャンパス設置は、新幹線さくら停車実現の好機である。行政、議会、経済団体や観光団体の三位一体で要望活動を進める時期が到来しているので、山陽小野田市を代表して市民の先頭に立って、新幹線さくらの厚狭駅停車の実現に向けてあらゆる機会を通じて積極的に要望していく。



新幹線が停車する厚狭駅

南海トラフ地震対策は大丈夫か

【今回の一般質問】

- ・南海トラフ地震防災対策
- ・新型コロナの後遺症対応



Q 南海トラフ地震発生確率についてどのように想定しているか。

A 政府の特別機関である地震調査研究推進本部では、30年以内に70%から80%の確率で発生すると想定している。

Q 本市は、南海トラフ地震の防災対策推進地域に指定されているが、その理由は何か。

A 本市が指定された理由は津波高であり、山口県地震・津波防災対策検討委員会が作成した南海トラフ巨大地震の被害想定結果では、本市で最も高い津波高は埴生漁港の3.7mとなっている。

地域運営組織の役割は

Q 人口減少と高齢化が進めば、災害時に身を守るために必要な自助、共助が難しくなってくる。本市が現在進めている地域運営組織もその辺りを意識しながら進めていく必要があるかと思うが、市長の考えはどうか。

A 命を守るという視点において、自助、共助、公助それぞれ役割が違うが、市として防災のハード設備の整備は、国や県の支援を得ながら進めていくほか、公助の役割を果たすことで市民に安心安全を提供していく。自助、共助の仕組みも、地域運営組織を中心として、より強化していくことで支援をしていきたい。

自助・共助・公助





ホテルと災害時 協定の早期締結を

【今回の一般質問】

- ・子ども食堂への支援
- ・災害時逃げ遅れゼロの達成

災害に強い町

Q テレビやスマートフォンなど複数の情報を入手できない方は多く、出前講座に出向けない方もいるため、防災ラジオは必要ではないか。

A 防災ラジオもメリット、デメリットがあるので、それだけに頼らず、複数の情報メディア、情報伝達手段を持っていただきたい。防災ラジオは、年に1回広報紙にも載せ、出前講座等、市の担当が行ったときには周知する。

Q 民間ホテルと避難場所の協定を締結してはどうか。

A 様々な分野で民間事業所と60件災害協定を締結し、そのうち避難場所に関するものは23件だが、ホテルとの協定はない。ホテルとの協定は避難先の確保として有効であると思われる。ホテル側の意向もあるが、実現可能な協定について検討したい。

非常持出袋の補助を

Q 非常持出袋を市が積極的に補助、あっせん、プロデュースする考えはないか。

A 非常持出袋の補助制度はない。自主防災組織補助金という制度を活用して、非常持出袋や非常食、防災セット等を購入されている自主防災組織もある。市の自主防災組織の補助金制度を利用してもらえるよう、さらなる啓発をしていきたい。



非常持出袋



災害に強い安心・ 安全な学校施設

【今回の一般質問】

- ・学校施設の安全対策
- ・糸根公園の今後の整備計画

Q 学校施設の長寿命化対策の基本的な考え方はどうか。

A 令和2年度に策定した学校施設整備計画に基づき、耐震基準の状況、築年数、劣化状況などの調査による健全性等の判定を行い、それらを踏まえて長寿命化計画を実施している。損傷が軽微なうちから修繕を行う予防保全型の施設管理も重要と考える。

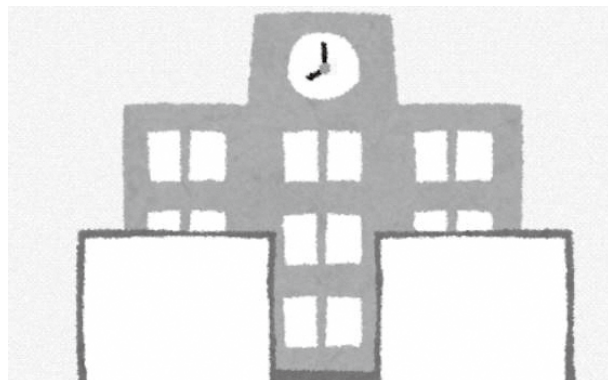
避難所の整備は喫緊の課題

Q 小中学校のバリアフリー対策にどう取り組むのか。

A 学校施設は、災害時に避難場所として不特定多数の方が利用することも踏まえ、今後、校舎の改築等を行う際には、バリアフリー化の推進を図る。なお、配慮を必要とする児童、生徒が入学する場合は、保護者等の意見を伺い、階段昇降機を取り付けるなど合理的配慮に努めている。

Q 学校の危機管理マニュアルの整備状況はどうか。

A 市全ての小中学校でマニュアルが作成され、自然災害や火災、不審者など様々な状況を想定し、学校の特性や地域の要件に応じたものとなっている。なお、不審者の侵入を想定した避難訓練においては、適切な対応手順や避難ルートの確認などを行っている。随時、見直して今後も改善をしていく。



定期的見直しを

やまのぶゆき
山田伸幸議員

宇宙監視レーダー運用は市民第一に

【今回の一般質問】

- ・補聴器購入助成制度の創設
- ・人口減少対策補助について
- ・宇宙監視レーダー

監視レーダー

Q 宇宙監視レーダーの電波強度は電波防護指針を守るとしてきたが、計測は防衛省のデータをもらうのか、それとも独自に計測するのか。

A 電波強度実測は「電波防護のための基準への適合確認の手引き」に基づき実施される。その結果が電波法の基準を満たす客観的な判断が可能である。

計測場所は住民居住区を含めよ

Q 計測場所についてはどうなっているのか。住民の居住区域や埴生小中学校などでの計測が含まれるのか。レーダーは90度の範囲で左右を振る仕組みでその範囲での計測が必要だと思うが、防衛省に要望しているのか。

A 計測箇所については居住場所についても考慮して選定してほしいと求めているので協議の中で決まっていく。

Q レーダーはこれまでに例のない6機を同時に照射させて4万km上空に打ち出す方法だが、まっすぐ進むのではなく重なり合うので周辺に漏れ、電波が出てくる。計測に当たっては市民団体が立ち会いを求めており、対応できるのか。

A 電波強度の実測は場所の選定を行う。市民の人数に限りがあると思うが、地元の代表者に立ち会えるように防衛省に求めている。



宇宙監視レーダー

なかおかえいじ
中岡英二議員

高齢者バス優待乗車証の実現を

【今回の一般質問】

- ・高齢者バス優待乗車証導入
- ・本市の公共交通の課題解決



Q 本市在住の70歳以上の方が、市内のどこまで行っても100円でバスが利用できる、高齢者バス優待乗車証の実現についての考えがあるか。

A 高齢者に対し、本市においてどのような支援が必要であるか、他の介護サービスや高齢者福祉サービスも含めた高齢者福祉施策全体の中での優先度や実施に要する予算とその財源等を考慮し、更なる研究が必要である。

Q この制度は、高齢者福祉サービスの優先順位を考慮しながら研究していくということだが、優先順位はどのような基準で決めていくのか。

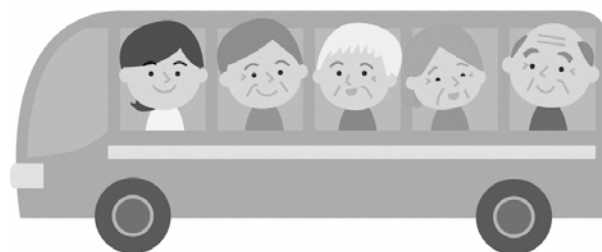
A 市民からの要望、また高齢福祉課では日々の業務での相談、訪問活動での見聞き、ケアマネジャー等のサービス事業所等からの情報収集から高齢者のニーズを把握し、その緊急性や財源等を考慮した上で事業の実現性、自治体の状況を加味して何を優先的に進めていくべきか検討している。

高齢者に対する100円バス導入を

Q 市民の要望である100円バス導入や、バスの運賃を安くしてほしいという市民の声を反映してはどうか。

A 限られた財源の中で事業の優先度を検討する際、市民の要望だけではなく必要性や緊急性、財源等を考慮しながら考えている。

移動手段の確保





空き家をなくし 地域に活力を

【今回の一般質問】

- ・「生活保護のしおり」の改善
- ・女性ケースワーカーの増員
- ・「共同親権」に対する対応

市営住宅に光を

Q 市民から、「なぜ市営住宅の空き家をそのままにしておくのか」、入居者からは「掃除が大変」などの声を聞くが、実態はどうなっているか。

A 23団地 1425戸のうち 601戸が空き家となっている。建て替え等により、入居を止めているのが、566戸あり、そのうち空き家が 341戸あるので、事実上は 859戸のうち 260戸となっている。

Q 260戸の空き家がなくなれば家賃収入は幾らになるか。

A 1戸当たりの年間使用料の平均は約 18万円で、18万円掛け 260戸の約 4700万円となる。

入居基準を引き上げ若い人の入居を

Q 空き家が増えたのは、2011年より、収入基準が月額 20万円から 15万 8000円に引き下げられたためである。これにより、全国では、11万世帯が撤退し、市営住宅に残ったのは高齢者と空き家となった。現状を打開するために、月額収入を元の 20万円に戻す条例を作成し、若い人の市営住宅入居で地域を活性化すべきではないか。

A 法令の定める上限ということで、現状では難しい。



空き家が 40%以上ある有帆団地



健全育成を図る 放課後児童クラブ

【今回の一般質問】

- ・放課後児童クラブと児童館
- ・市、出光、西部石油の連携
- ・道路の維持管理

Q 各校区で放課後児童クラブの受け入れの学年が異なる理由は何か。

A 3年生まで受け入れの 4 児童クラブ（須恵・高泊・高千帆・厚狭）は定員に対する校区の児童数が多く、3年生までの希望者で定員を満たすためである。

竹楽器より児童が優先！

Q 高泊児童クラブは定員 80 人のうち実際の受け入れ人数は 60 人である。高学年の申し込みは 10 人弱であるが、竹楽器のスペースの関係で 6 年生まで受け入れられないのであれば、児童を優先して教室を使えるようにできないのか。

A 竹楽器を置いているところは児童館スペースであり、竹楽器を置いているから児童クラブができないということが、直接の原因ではないと考えている。

Q 待機児童が高千帆、厚狭、有帆の児童クラブで合計 22 人である。待機児童の状況、対策をどう考えているか。

A 厚狭児童クラブについては、小学校の図工室をクラブ室と併用するための改修整備を進めており、今年度中に解消される見込みである。その他の 2 校区については、退所される児童がいれば随時、待機児童に案内をする。

待機児童を解消



須恵放課後児童クラブ（児童館）



や
た
ま
つ
お
矢田松夫議員

民間委託のごみ収集に不安はないか

【今回の一般質問】

- ・入札執行の適正と随意契約
- ・今後のごみ種別委託計画は
- ・働く職員の雇用確保を

雇用の安定を

Q 本年4月1日から、当面3年間の一部民間業者によるごみ収集が実施された。残る空き缶、古紙類、ペットボトル、小野田地区の燃やせるごみ収集は、段階的に民間委託を導入すると言われているが、今後の計画はどのようにされるのか。

A 職員数の推移や現場の状況を見つつ職員団体と協議を行いながら様々な観点から検討していくが、具体的なことは決定していない。明らかにすべき時期がくれば説明をする。

ごみ収集委託計画を早急に示せ！

Q ごみ収集の民間委託が進行し、働く市職員の雇用不安を助長することがあってはならない。すでに12人の会計年度任用職員が雇用を打ち切られ、指名解雇と思うが、どのような対策をされるのか。

A 民間委託に伴い、一定の職員数を減らす必要があったため、雇用更新されなかった会計年度任用職員がいる。環境衛生センターの正規職員については、委託することについて組合と合意し、定年までの身分を保障すると説明しているので、雇用不安を助長することはないと考える。今後、退職により正規職員がさらに減少した際は、収集体制の在り方について引き続き検討していく。



4月1日から民間業者で収集作業

熱中症から市民の大切な命を守れ

【今回の一般質問】

- ・熱中症対策
- ・環境問題
- ・市営住宅 など

よ
し
な
が
よ
し
こ
吉永美子議員

Q 環境省は4月24日から新たに熱中症特別警戒アラートの運用を始めた。熱中症特別警戒アラートが発表されると、国は自治体に指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の住民への解放を求めるが、他市のようにもっと早くクーリングシェルターの指定を行うべきではないか。また、他市のように民間にもクーリングシェルターへの協力を依頼することが大事ではないか。

A 現在、公共施設について選定作業を進めているので、公表できる段階になったら公表したい。民間は協定を結ぶ必要があり、今後の状況を鑑み検討していきたい。

Q 公共施設にマイボトル用の給水機の設置が全国で進んでおり、本市も検討できないか。

A 指定したクーリングシェルターの施設管理者が総合的に判断するものと考えている。

子どもたちは無理していないか！？

Q 子どもたちを熱中症から守るために、避難所ともなる小中学校の体育館にエアコンを設置する時期が来たのではないか。国が示した補助率の引き上げを活用する気はないのか。

A 学校教育活動における熱中症対策については、必要に応じてスポットクーラーの活用や活動内容の変更等を行っている。



体育館にエアコン



消防団の活動環境 の更なる充実を

【今回の一般質問】

- ・愛国心を育む教育
- ・消防団の適正な活動環境

地域を守る消防団

Q 消防団員は非常勤特別職地方公務員である。その中で令和3年4月に消防庁より、消防団員の報酬等の基準の策定等についての通知が出され、本市は令和5年度から年額報酬（団員であれば3万6500円から共済費等を差し引いた3万1500円）が市から消防団員の個人口座に直接振り込まれるようになった。この通知が出された理由をどのように捉えているか。

A 団員のなり手不足は全国的に深刻であり、まず消防団員の適切な処遇の在り方について通知されたものと理解している。この通知により、新聞報道等もされた報酬等の支給方法についても改善されているものと考えている。

Q 消防団活動をする上で、公費で賄うべき経費の基準は本市にあるのか。

A 詳細については、定めた基準はないが、消防庁からの通知に基づいて支出している。

運営の骨子、基準は市が示すべき

Q 市が消防団を設置する責任の下、市が消防団運営の方針や公費で賄える経費の基準を定めることが必要ではないか。

A 団員から広く意見を聴取するなどして、活動環境を整え、適切な消防団の運営を行うことで消防団員の確保につなげていきたい。



1. 防災パトロールを実施

市内の防災機関が合同で、市内の危険箇所等を把握し、被害の防止と応急措置の適切な実施を図ることを目的に実施されました。

【内容】

- ・農業水利施設など整備事業の説明
施設更新により農業水利施設の長寿命化対策やICT化による水管理の省力化を進めています。
- ・防災気象情報システムの確認
梶漁港の防災気象情報システムカメラの設置状況を確認しました。市民の安全に向けて効果的に活用されています。



みんなで守ろう、地域の安全！

2. 防災フォーラムに参加

講演テーマ：「南海トラフ巨大地震への備え」

講師：香川大学特任教授 金田義行先生

【内容】

- ・能登半島地震災害支援活動報告
- ・南海トラフ巨大地震への備え
災害時に迅速で適切な行動を取るための正しい知識と、本市で考えられる被害などについて講演があり、お互いに助け合う共助を高める必要性を学びました。



視察報告 総務文教

■所属議員 伊場勇、森山喜久、大井淳一郎、
岡山明、笹木慶之、白井健一郎、松尾数則

■視察日 令和6年5月30日、31日

市民体育館に輻射式冷暖房機を導入する計画があるため、輻射式冷暖房機を採用した背景と理由、検討課題を整理し、また、イニシャルコストとランニングコスト等の疑問を払拭するために先進地視察を行いました。

視察先では、実際に輻射式冷房を稼働してもらうことで、輻射式独特の低湿度化による冷感を体験することができました。

全国的に珍しいタイプの空調設備であるため、導入することによっての費用対効果や、使用料をどのようにするか、また、熱源についてもコストと避難所としての機能強化とのバランスを考える必要があります。さらに、分散型エネルギーの確保を含めた合理的な未来的投資を選択する必要がある等の課題を確認することができました。

視察後の6月25日に委員会を開催し、所管事務調査を行いました。輻射式冷暖房機の動力、イニシャルコスト、ランニングコスト等は実施計画が策定されてから具体的に決定していくため、環境改善のための費用対効果や避難所として機能向上の観点などを委員会として今後も注視していきます。

下松市
下松スポーツ
公園体育館



香川県
坂出市
坂出市立
体育館



タブレット端末導入から1年経過！



令和5年6月定例会からタブレット端末を導入し、1年が経過しました。



◆山陽小野田市議会タブレット端末等運用基準に基づき使用し、議会機能の強化に努めています。

会議システムとして

資料配布などを電子データで行うことにより、ペーパーレス化が進みました。過去の資料などの検索もスムーズにできるので議案審査や委員会活動などが活性化されています。

情報共有ツールとして

議会スケジュールや議会情報を速やかに共有できるので議会活動がより効率化されました。また、議員がタブレット端末を携帯することで、市民の皆さまに迅速かつ正確に議会情報をお届けできます。

市議会モニターとの意見交換会を開催

これまでの市議会の活動や運営について、市議会モニターの皆さんから意見を聴取するため、意見交換会を7月16日、17日、18日で5回開催しました。意見交換会で出された意見は、広聴特別委員会で議論、整理し、議長に結果を報告します。その結果は市議会モニターに報告するとともに、ホームページで公開しています。

意見交換会で出された意見

- ・山陽総合事務所のロビーのモニターで、議会中継を視聴する人がいたら、アンケートを配布して、書いてもらったら良いのでは。
- ・議会だよりの表紙に議員がメインに出ることはすばらしく良いと思う。個人的には、写真をもっと大きくして名前まで入れたら良かった。
- ・一般質問は聞いていて、本当にこの質問をしたいのか？くらいに時間がかかる。議会言葉を使って長くしても疲れるだけで、誰も聞いていないのではないかな。時間を短くして、もっと意見を言った方が良い。
- ・議会カフェでテーブルの進行が、折角参加された方が意見を出して、盛り上がっているのに、次に行きましょう、とスバツと切った。場の雰囲気を見てもらいたい。



議会カフェ 87 人の市民が参加！

7月30日、31日の2日間にわたり、おのだサンパーク2階催事場、市役所3階大会議室、赤崎地域交流センター、不二輸送機ホールの4カ所で開催しました。

参加者の感想

- ・報告動画は、文字も大きく、言葉もゆっくりで見やすく、前回よりとても良くなっていた。
- ・限られた財源の中でも議員はまちづくりに政策的な提言をしてほしい。



◎賛否の分かれた議案の議決結果



←全議案（7件）の審議結果は、ホームページに掲載しています。

令和 6 年 6 月定例会	議決結果	議員名																				
		伊場 勇	大井 淳一朗	岡山 明	奥 良秀	笹木 慶之	白井 健一郎	恒松 恵子	中岡 英二	中島 好人	中村 博行	福田 勝政	藤岡 修美	古 豊和恵	前田 浩司	松尾 数則	宮本 政志	森山 喜久	矢田 松夫	山田 伸幸	吉永 美子	高松 秀樹
令和6年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
山口県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/

○：賛成 ×：反対 ー：棄権または欠席

高松秀樹議員は議長であるため賛否の結果はありません。

議会はレノファ山口を応援しています！



◆ 5月臨時会の最終日

応援の意味を込めてレノファ山口のユニフォーム、Tシャツを着用しました。

◆ 6月2日（日曜日）

J2リーグ「レノファ山口 vs 清水エスパルス」山陽小野田市ホームタウンデーを議員有志により現地で試合を観戦し、勝利の瞬間を見届けました。

祝◆Instagram開設！ SNS も頑張っています

山陽小野田市議会でInstagramを開設しました。リアルタイムで山陽小野田市議会の活動情報などをお届けしています。

どの年代の市民の皆様にも市議会を知っていただけるよう、議会だより、ホームページ、フェイスブック、ユーチューブなど様々な情報発信手段を整えています。

ぜひフォローと「いいね！」をお願いします。



お知らせ

9月定例会会期日程（予定）

会期中の日程

会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

月 日	内容
9月4日(水)	本会議（初日）
9月5日(木)	2委員会・分科会
9月6日(金)	2委員会・分科会
9月9日(月)	2委員会・分科会
9月11日(水) ～9月13日(金)	一般質問
9月17日(火)	一般質問
9月19日(木)	一般質問
9月25日(水)	一般会計全体会
9月27日(金)	本会議（最終日）

編集室より



▼少しずつ秋の気配が感じられる季節となりました。日本では、旧暦9月を長月（ながつき）と呼び、現在では新暦9月の別名としても用いています。9月は新しい学期の始まりとともに防災月間とされています。この時期に改めて、防災意識を高め、地域全体で安全な暮らしを支えることの重要性を確認しましょう。今後、巨大地震に備えるための取り組み等、防災訓練や啓発活動が必要とされています。この機会に、家庭や職場での防災計画を見直し、非常時に備えた準備を進めていただきたいと思います。これからも市議会は、地域の発展と防災対策に取り組んでまいります。防災月間を機に、一緒に備えを強化していきましょう。（松）

発行 山陽小野田市議会／編集 広報特別委員会

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号

☎ 82-1182

ホームページ <https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/sigikai/>

発行日 令和6年9月1日



市議会



市議会



市議会



市議会

ホームページ フェイスブック インスタグラム ユーチューブ